

# 認知症ケアパス

～認知症あんしんナビ～



## 認知症とは

脳や体の病気が原因で、記憶力や判断力に障害が起こり、社会生活に支障をきたす状態のことをいいます。近い将来、65歳以上の人の5～6人に1人が認知症になると言われるほど、誰にでも起こり得る可能性があります。

ただし、早期に発見することで、進行の予防や症状の軽減ができる場合があります。

## 認知症早期発見のチェックシート

もの忘れが  
ひどい

- 1 今電話を切ったばかりなのに、相手の名前を忘れる。
- 2 同じことを何度も言う・問う・する。
- 3 しまい忘れ置き忘れが増え、いつも探し物をしている。
- 4 財布・通帳・衣類などを盗まれたと人を疑う。

判断力、  
理解力が  
衰える

- 5 料理・片づけ・計算・運転などのミスが多くなった。
- 6 新しいことが覚えられない。
- 7 話のつじつまが合わない。
- 8 テレビ番組の内容が理解できなくなった。

時間や  
場所が  
わからない

- 9 約束の日時や時間を間違えるようになった。
- 10 慣れた道でも迷うことがある。

人柄が  
変わる

- 11 些細なことで怒りっぽくなった。
- 12 周りへの気づかいがなくなり頑固になった。
- 13 自分の失敗を人のせいにする。
- 14 「このごろ様子がおかしい」と周囲から言われた。

不安感が  
強い

- 15 ひとりになると怖がったり寂しがったりする。
- 16 外出時、持ち物を何度も確かめる。
- 17 「頭が変になった」と本人が訴える。

意欲が  
なくなる

- 18 下着を替えず、身だしなみを構わなくなった。
- 19 趣味や好きな番組に興味を示さなくなった。
- 20 ふさぎ込んで何をするのもおっくうがり嫌がる。



日常生活で、このような項目にいくつか該当するときは、  
認知症のサインかもしれません。詳しくは中面へ

